

[別紙]

平成30年度 哲学同好会事業報告

哲 学 同好会 世話係名 依田 周二 会長名 高木 学

月 日	実 施 し た 事 業 内 容	参加人員
5 月 1 日	同好会発足会	5 名
8 月 1 日	哲学同好会夏期講演会 第一部「哲学講演会～～」 第二部「哲学を語る夕べ」（懇親会を含む） 会場：普願寺 講師：普願寺副住職 業田 昭映 先生	12 名
2 月中	まとめの会（実施日未定）	

今年度の反省と来年度への要望

- ・夏期講演会は例年同様、普願寺副住職である業田昭映先生にご講演をお願いした。毎年業田先生の方で講演内容を考えて下さり、大変ありがたい。忙しい中毎年実施していただいているので、来年度もお願いするようであれば、早めに連絡をして日程調整をするとよい。（目安として6月上旬位か）
- ・夏期講演会には同好会員以外にも、一般会員や会員以外の方にも参加していただいた。来年度以降も活動を広く周知し、多くの方に参加を呼びかけたい。

[別紙]

平成30年度 同好会事業報告

文学 同好会 世話係名 川本 修一 会長名 黒岩 瑞樹

月 日	実 施 し た 事 業 内 容	参加人員
8月3日	図書館委員会主催 夏期講演会	4名
11月30日	ビブリオトーク	3名

今年度の反省と来年度への要望

図書館委員会主催の講演会に参加させていただいた。図書館の役割について考えるきっかけとなった。

昨年度に引き続き、ビブリオトークを行った。会員が好きな本を持ち寄り、その本の魅力について語り合う有意義な時間となった。

来年度も引き続きビブリオトークを行えるとよい。今年度は参加人数が少なくなってしまったので、予定の調整を行い、なるべく人が集まれる日に開催したい。また、新しいテキストの購入を検討していきたい。

平成 3 0 年 度 同 好 会 事 業 報 告

美 術 同 好 会 世話係名 富 沢 孝 会長名 中 澤 竣

月 日	実 施 し た 事 業 内 容	参加人員
7月28日(土)	裸婦人物画講習会	2 1 名
7月29日(日)	裸婦人物画講習会	2 2 名
7月30日(月)	裸婦人物画講習会	1 9 名
12月7日(金)	陶芸講習会(成形)	4 名
12月14日(金)	陶芸講習会(高台けずり)	4 名
1月18日(金)	陶芸講習会(施釉) ※ 予 定	4 名
3月 日 ()	陶芸講習会(鑑賞会) ※ 予 定	4 名

今年度の反省と来年度への要望

裸婦人物画講習会は、今年度も上高井教育会館を会場としてお借りすることができありがたかったが、今回は7 / 3 0 (月)に事務研と重なっており、譲っていただいたという経緯があり、たいへん申し訳なかった。計画の時に再度確認するようにしたい。事務研の皆様には心より御礼申し上げます。

陶芸講習会は、忙しい時期での設定であるが、講師の荻原先生にていねいにご指導いただき、また時間帯も柔軟に対応していただき、じっくりと楽しく制作に取り組むことができた。

同好会員が世話係含めて4名しかおらず、同好会としての活動になっていない現状である。少しでも多くの方に美術同好会に入っていただきたい。よろしくお願いします。

[別紙]

平成30年度 同好会事業報告

音楽 同好会 世話係名 長谷部直子 会長名 小林理恵

月 日	実 施 し た 事 業 内 容	参加人員
5月 1日(火)	教育会総会合唱発表のための練習	25名
5月12日(土)	教育会総会合唱発表	43名
6月 7日(木)	夏期講習会(指揮法講習会) 講師: 田久保裕一先生	34名
7月14日(土)	夏期講習会(上高井合唱交歓会) 講師: 蓮沼勇一先生	205名
11月18日(日)	発声講習会<発声・発音> 講師: 長谷部直子先生	100名
12月 9日(日)	音楽授業ラボラトリーin長野(音ラボと共催) 講師: 高倉弘光先生	33名
12月19日 1月11日・16日	同好会コンサートに向けての練習	10~20名
1月25日 2月1日・8日	同好会コンサートに向けての練習 講師: 杉山由一先生	30名予定
2月11日(月)	同好会コンサート(メセナホール 小ホール) 講師: 杉山由一先生	30名予定

今年度の反省と来年度への要望

- ・教育会総会の合唱は例年同様、同好会員以外の先生方にも大勢参加していただきありがたかった。
- ・指揮法講習会では夏期講習会として担任の先生方にも多く参加していただいだけ、充実の研修となった。
- ・音楽授業ラボラトリーは他郡市にも声をかけたところ、県内各地からご参加いただいた。内容も濃く実践に行かせる研修となった。
- ・コンサートは昨年度同様、杉山由一先生に指導、指揮をお願いした。専門的な先生にご指導いただけるよい機会となった。
- ・来年度も先生方の要望をふまえた上で、様々な分野を検討し、日々の実践に生かせる研修会を行いたい。

[別紙]

平成30年度 同好会事業報告

理 科 同好会 世話係名 伊賀 雅志 会長名 北澤 佳一

月 日	実 施 し た 事 業 内 容	参加人員
5月1日	同好会発足会	18人
7月6日	実験講習会① 【前線モデル・水の浸透実験】	10人
7月30日	夏期講習会 サイエンスミーティング 【理科におけるプログラミングを導入した授業実践と教材演習】	5人
7月31日	夏期講習会 上級CST養成プログラム 【授業研究の仕方】	5人
7月31日	夏期講習会 【化石の見学と教材研究】	5人
9月7日	実験講習会② 【プログラミング実習】	8人
11月30日	信州大学出前講座 【化石が教えてくれること】	9人

今年度の反省と来年度への要望

今年度の夏期講習会も上級CST養成プログラムとの共催で「授業研究の仕方」をテーマに開催し、研修を重ねることができた。また、信州大学出前講座による「化石が教えてくれること」では、化石の定義や化石から分かることを丁寧に教えていただき、実際に小さな化石（底生有孔虫と浮遊性有孔虫）を双眼実体顕微鏡で見つけてから、筆で拾う実習も行い、大変有意義な時間となった。

今年度は7月から11月まで、月に1回のペースで開催することができた。来年度も小中の先生方が参加しやすい内容で開催できるように計画していきたい。

[別紙]

平成30年度 同好会事業報告

書道同好会 世話係名 市村 一彦 会長名 _____

月 日	実 施 し た 事 業 内 容	参加人員
	平成 30 年 度 休 止	

今年度の反省と来年度への要望

--

[別紙]

平成30年度 同好会事業報告

算数数学 同好会 世話係名 中村 加津子 会長名 岡部温樹

月 日	実 施 し た 事 業 内 容	参加人員
5月1日	第1回同好会 発足会・世話係会長会	15
7月31日	夏期講習会（算数数学研究委員会と合同開催） ・県大会レポート検討 ・研究委員会本時案検討 ・信州大学学術研究院教育学系准教授 小松孝太郎先生 講演会	16
8月10日	夏の研修会参加（県算数数学教育研究会）	3
11月2日	県算数数学教育研究（上伊那）大会参加 ・レポート発表	3
1月5日	冬の研修会参加（県算数数学教育研究会）	2

今年度の反省と来年度への要望

夏期講習会では、例年同様、算数数学研究委員会と合同で行った。信州大学学術研究院教育学系准教授 小松孝太郎先生をお迎えし、指導案づくり、講演会を開催した。新学習指導要領実施に向け、数学的に考える資質・能力について共に学ぶことができた。

当初計画していた定期的な同好会の開催ができなかった。また、県算数数学教育研究会の研修会への参加者も例年より少なかった。会員を増やしていくためにも、日々の授業実践につながる活動を考えていきたい。

平成30年度 同好会事業報告

体 育 同好会 世話係名 月岡 英明 会長名 山田 紀子

月 日	実 施 し た 事 業 内 容	参加人員
5月1日(火)	発足会、世話係・会長会	10人
8月1日(火)	夏期講習会「ユニカールを楽しもう！」 講師：長野県ユニカール協会から5名 会場：高甫小学校体育館	7人
2月9日(土) (予定)	冬期講習会「全長13キロのタコチツアーコース を楽しもう！」 講師：YAMABOKUスノーアカデミー(スキースクール ツアーガイド) 場所：YAMABOKU WILD SNOW PARK(山田牧場スキー場)～山田温泉スキー場	10人 (予定)

今年度の反省と来年度への要望

- ・今年度、会員の要望があり、「ユニカール」の講習会を実施した。県ユニカール協会の方々に、道具を持参していただき分かりやすく講習をしていただいた。「ユニカール」について知る大変よい機会となった。大会への参加も勧められ、都合がつかず出場はしていないが、新しい競技に親しむことができた。
- ・冬期講習会は会員以外の先生に多く参加していただけることになっているのでありがたい。実施はこれからなので、実施後に改めて会計報告を提出させていただきます。
- ・来年度も会員に限らず広く参加者を募り、興味のある先生方とも一緒に楽しめるとよいのではないかな。

[別紙]

平成30年度 同好会事業報告

地歴 同好会 世話係名 金井 勝久 会長名 須山 均

月 日	実 施 し た 事 業 内 容	参加人員
5 月 1 日	同好会発足会、世話係・会長会	1 1 人
7 月 3 1 日	第 1 回地歴同好会 「旧中山道（木曽方面）の街道めぐり」 見学場所 ○馬籠宿散策・藤村記念館 ○妻籠宿脇本陣 奥谷郷土 ○上松寝覚めの床 ○木曽福島関所見学 講師 佐藤 広夫 先生（須坂市生涯学習センター生涯学習指導員） 旧中山道沿いに木曽路を訪ね、江戸時代の面影を残している木曽路を通り、歴史や檜や漆器の文化等の研修を深めた。	2 1 人

今年度の反省と来年度への要望

- ・ 中心となる活動の夏期巡検には、同好会員以外の方や、一般の方の参加もいただきながらの研修とすることができた。来年度はさらに多くの方に参加をしていただけるよう、日程を早めに調整し、同好会員はもちろん多くの先生方に、事前の呼びかけを行っていく。
- ・ 今年度は夏期巡検以外の活動を実施することができなかった。会員の希望を聞きながら研修内容を検討し、同好会の回数を増やし、研修を深められるとよい。

[別紙]

平成30年度 同好会事業報告

俳文学 同好会 世話係名 前田 博展 会長名 下川 光子

月 日	実 施 し た 事 業 内 容	参加人員
8月4日	小布施町浄光寺薬師堂において吟行と句会	7名
11月3日	須坂市臥竜公園・須坂市動物園において吟行と句会	7名

今年度の反省と来年度への要望

8月4日、小布施町浄光寺において吟行と豊洲小学校で句会。11月3日、臥竜公園・須坂市動物園において吟行と豊洲小学校で句会、計2回行った。同好会でいつもお世話になっている「雉子^{きぎす}」主宰の田中保先生を講師にお迎えした。吟行では、ゆったり歩きながら先生から俳句作りのヒントを教えていただきながら俳句を作り、その後豊洲小学校にて句会を行った。時間を忘れ、句から多くを学ぶ有意義な時間となった。来年度も、2回ほど吟行、句会を開きたい。

平成30年度 同好会事業報告

子どもの心を感じる会 同好会 世話係名 堀内 寛子 会長名 竹内 文宏

月 日	実 施 し た 事 業 内 容	参加人員
5月1日（火）	発足会、世話係、会長会	8名
7月26日（木）	夏期講習 放課後等デイサービス事業所「わたしの一歩」の見学とお話 講師：管理責任者 桜井 朱美さん	5名
同上	夏期講習 NPO法人まいペース「楓舎」、グループホームの見学とお話、銀河堂での食事 講師：理事長 堀川 勝巳先生	4名
12月9日（土）	冬期講習 子どもの心を感じる陶芸の体験 講師：陶芸家 荻原 恒夫先生	4名
1月30日（水）	講演会 応用行動分析を活かした支援の実際 講師：信州大学教育学部助教 下山 真衣先生	

今年度の反省と来年度への要望

夏期講習では、障がいのある児童生徒の放課後や休日の居場所づくりと余暇支援の実際や障がいのある方々が成人した後にどのように働き、暮らしているのかを学ぶことができました。また、冬期講習では、陶芸を通して日々の教育活動に取り入れられそうな活動を知ったり、実際に学ぶ立場になり困ったときの子どもの気持ちを感じたり、気づいたりすることができました。どの講習も心に響く素晴らしい研修の場となりました。1月30日には、講演会を計画しています。

来年度は、より多くの先生方や地域の方々が子どもたちと接するうえで活用していただけるよう検査法やその解釈を活かした支援方法などの研修会も企画したいと考えています。講師の先生をお招きして研修会等も計画できたらと考えています。

[別紙]

平成30年度 同好会事業報告

英語 同好会 世話係名 鈴木しのぶ 会長名 松倉邦幸

月 日	実 施 し た 事 業 内 容	参加人員
5 月 1 日	発足会，世話係・会長会	1 2 名
7 月 3 0 日	国際交流員 呉 錫英（オ・ソギョン）さん【韓国】による異文化理解・体験 インターナショナルティータイム ① 韓国の文化の紹介 ・ 韓国の概要（言語・文化について） ・ 韓国のお茶文化について ・ 韓国のお菓子（ホットク）の説明 ② 韓国のお菓子「ホットク」作り ③ 「ホットク」と韓国のお茶を飲みながらフリートーク	9 名

今年度の反省と来年度への要望

韓国籍の国際交流員の方からお話を聞く機会を得て、英語同好会ではあるが見聞を広める意味で、英語圏以外の国際理解教育・異文化理解を図ることができ、とても充実した時間となった。また、韓国の英語教育の実情に関しても話を聞くことができた。

今後は、小学校で外国語科・外国語活動が必修化するにあたって、小中連携や小小連携に役立つような研修や講座も実施できるとよい。

[別紙]

平成30年度 同好会事業報告

技術・家庭 同好会 世話係名 中沢 裕子 会長名 安藤 晴樹

月 日	実 施 し た 事 業 内 容	参加人員
5 月 1 日	同好会発足会	15人
8 月 1 日	夏期講習会（講師：花王 商品教育グループ）	9人
11月22日	情報交換会	8人
2 月 ～ 3 月	情報交換会	

今年度の反省と来年度への要望

企業を活用した講習会は有用であると感じた。来年度も企業の活用を視野に入れつつ、日々の授業にいかせるような研修を計画できると良い。

[別紙]

平成30年度 同好会事業報告

道徳教育 同好会 世話係名 浦野 康彦 会長名 長田みゆき

月 日	実 施 し た 事 業 内 容	参加人員
5 月 1 日	発足会，世話係・会長会	4 名
7 月 1 9 日	公開授業（栗ガ丘小学校）	6 名
7 月 3 1 日	「特別の教科道徳」についての学習	4 名
1 1 月 9 日	長野県道徳学会 公開研究授業への参加	2 名
2 月 8 日	公開授業（森上小学校）	未定

今年度の反省と来年度への要望

夏休みの研修で、中野市立科野小学校の湯本校長先生より、「1学期の評価をどうしたのか」「これから評価をどうしていけばいいのか」「通知票や指導要録には評価をどう書けばいいのか」など道徳の評価についての話を中心に伺うことができ、有意義な時間となった。今年度は授業公開を2回おこなうことができ、研修の機会が広がったが、今後は、日常の中で道徳の授業での悩みや授業のワンポイントなどを気軽に話すことができるような活動も考えていくことができればいいと考えている。

[別紙]

平成30年度 同好会事業報告

コンピュータ 同好会 世話係名 松澤 裕子 会長名 竹前 和智

月 日	実 施 し た 事 業 内 容	参加人員
5 月 1 日	同好会発足（常盤中学校にて）	6 人
1学期中	夏期講習会計画・準備	
7 月 3 1 日	夏期講習会 内容：①最近のコンピュータ事情について ～最近のニュースから～ ②プログラミング教育研修 ③実技講習会 会場：井上小学校パソコン教室	9 人
2 学期中	夏期講習会の反省・まとめ等	

今年度の反省と来年度への要望

- ・夏期講習会では、コンピュータに関する最新の話題・トピックス、プログラミング教育などについて、参加者同士の情報交換や意見交換なども交えながら充実した研修会を行うことができた。プログラミング教育の研修では、プログラミング教育の手引きの読み合わせや教材の操作体験など、時間をかけてじっくり行うことができてよかった。会場は井上小のパソコン教室で行った。期日や会場、講習の内容等よかった。
- ・プログラミング教育については、来年度も研修を行えるよう、検討していきたい。

[別紙]

平成30年度 同好会事業報告

上高井の総合的な学習を考える会 世話係名 小山 勲 会長名 佃 啓光

月 日	実 施 し た 事 業 内 容	参加人員
8月1日	夏期講習会 「手作りピザ釜で、 手作り夏野菜ピザを焼こう」	6名
1月31日 (予定)	地域素材を活かして「恵方巻き作り」	8名 (見込み)

今年度の反省と来年度への要望
・計画では「実践を語る」を定期的に行う予定だったが、なかなか都合がつかず、実施することができなかった。他校の実践から学べることは多いので、来年度は学期に1度でも行えると良い。 ・夏期講習会への参加が、他行事に重なった等の理由でとても少なく残念だった。できる限り参加していただけると準備する側としてもありがたい。

[別紙]

平成30年度 同好会事業報告

子どもの本研究会 同好会 世話係名 佐藤利恵先生 会長名 加藤敦子

月 日	実 施 し た 事 業 内 容	参加人員
5 月 1 日	同好会発足会	12名
6 月 2 日	春の読書会	9名
7 月 31 日	パネルシアター作り	10名
8 月 2 日	絵本美術館探訪 ～小さな絵本美術館（岡谷館・八ヶ岳館） 原田泰治美術館～	10名
12月15日	秋の読書会	7名
2 月 16 日	冬の読書会	7名位

今年度の反省と来年度への要望

- ・今年度は日程調整がうまくいかなかったため、講演会ができず残念でした。その分、3学期に3回目の読書会を開催し、絵本や読み物、授業で使える本などの情報交換を密にする予定です。なかなか参加できない先生方もいますが、本の情報は伝えていきたいと思います。
- ・夏の2回の同好会は、会員以外の参加者もいて好評でした。教員以外の一般の参加もあって、活動を外に知っていただける機会となってよかったです。絵本美術館探訪は素晴らしい作品に触れ、いろいろな本を知って世界を広げることができました。

[別紙]

平成30年度 同好会事業報告

上高井掃除に学ぶ 同好会 世話係名 宮入勝彦 会長名 中村文成

月 日	実 施 し た 事 業 内 容	参加人員
5 月 1 日	発 足 会	4 人
7 月 1 日	常盤中学校掃除に学ぶ会	3 人 生徒18人
8 月 1 日	夏期同好会	3 人
3 月 1 0 日	小布施中学校掃除に学ぶ感謝の会参加（予定）	

今年度の反省と来年度への要望

常盤中学校トイレ改修にともなうトイレ掃除（JRC委員会企画「さよならトイレ君」）に参加し、生徒と一緒に掃除を行うことができた。非常に暑い日だったが、黙々と2時間の掃除実習を行い、掃除を行う気持ちよさと意義を生徒と共有することができた。また、夏期同好会として、常盤中学校武道場のトイレをお借りして、掃除を行うことができた。

同好会員が少ないことが課題であるので、会員以外にも声をかけ、掃除の良さを少しずつ広めていきたい。